

質疑応答（順不同）

・連絡先記載看板の設置検討について

→施設玄関に看板を設置することを検討します。

・進捗状況の説明通知

→住民に進捗状況をご案内するため、Web サイトでの説明通知を行います。

・女性専用棟での開設希望

→計画段階中のため、検討いたします。

・施設代表者について

→合同会社 Answers、ポノそれぞれの組織の代表は高田様が務めています。

・ポノ用田の状況

→案件自体が消失いたしました。Web サイトに掲載された情報については、現時点で更新が行われていませんでした。

・Web サイト未更新の理由

→Web サイト更新以外の業務に対応する中で、更新作業ができていなかった。

・Answers の収益源とグループホーム事業撤退の可能性について

→Answers のメイン事業はグループホーム運営です。撤退も考えていない。

・スタッフが不足した際の対応方法

→新規採用をする。また、必要に応じて、訪問介護等の外部サービスを利用し補います。

・要望した仕様、設備変更を全て反映いただけるのか

→コストの観点から全て反映は難しい。要望ごとに判断する。

・本計画の現在のステータス、状況を教えてください。

→建築確認提出段階で、提出後およそ1ヶ月で承認、承認完了6ヶ月後に工事完了。

・建物にグループホーム特有の設計等があるのか。

→「寄宿舍」用途に求められる基準に加えて、階段への手すり設置、浴室扉部分をフラットにする等、利用者にとって過ごしやすくするための工夫を行う。

・法令にて定められた基準以上に安全性を高めるための施策、計画はあるのか。

→防災カーテンの使用、消火器の設置等。

・火事が起きないか心配。

→基本的にはスタッフのみがキッチンを使用。どうしても必要な場合は、スタッフが立ち会う。また、IH 設備に変更し、消防設備（自動火災報知設備、煙感知器、熱感知器等）を設置予定。

・駐車場は誰が利用するのか

→スタッフの通勤にて使用を想定。

・過去10名定員の施設の運営実績がないが、大丈夫なのか。

→現在開設済みの5名定員施設に加えて、数か月後に立石にて開設を計画しているため、

合計定員数 10 名となる予定。そこでの実績をもとに善行施設での運営に生かしていく。

- ・合計 10 名定員でも、1 施設 10 名定員の実績がないため、不安。

→フランチャイズに加盟しており、本部からの運営アドバイス、ナレッジを共有いただける体制もある。

- ・東新住建は、過去同施設の建築実績があるのか

→東海地方および調布市にて実績あり。

- ・運営資料の要望

→作成いたします。

- ・説明会実施が遅れた理由

→自治会側「話がまとまっていなかったため周知通知が遅れたため」、リプラン側「当時の組長様と連絡が取れない状況が続き、そのまま時間が経過してしまったため」

- ・いい加減な部分を感じられるため今後のスケジュールの変更要望

→現段階においてはスケジュールを遅らせるなどの大幅な変更は考えていません。

- ・南側フェンス設置について

→検討いたします。

- ・利用者との契約に保証会社、保証人を設定するのか

→どちらもなし。

- ・利用者の家賃滞納した際の対応

→契約書にて 1 ヶ月滞納した場合、解約、退去とすることと定めている。

- ・事業の目的について

→福祉施設ですが、継続的に事業としてサービス提供をするために営利も目的とする。

- ・アニマルセラピーとは何か

→保護犬、保護猫を施設内を飼育することで、利用者の方々への心理的、生理的、社会的なセラピー効果を期待している。

- ・保護犬、保護猫はどこから譲り受けるのか

→保護団体から。

- ・町内会参加について

→可能であれば、町内会へ参加させていただきたい。

- ・犬猫飼育数について

→最大犬 1 匹、猫 1 匹とする。

- ・猫は去勢するのか

→実施します。

- ・文章説明要望に対する回答

→議事録の内容を Web サイトに掲載いたします。

- ・書面で運営内容に関する資料を作成希望

→次回 3 月 31 日の説明会時にお持ちします。

・スタッフの常駐人数について

→原則、1名が常駐し、必要に応じて2名体制となることもある。利用者が全員不在の場合には、スタッフもいないことがある。

・入居者が暴れる可能性があるため、スタッフが1人だと不安

→過去の経験や予防策を踏まえ、問題が発生しないように十分な配慮を行っております。安全を確保するため、運営中のスタッフ配置は法定規則よりも十分な人数を確保しております。

・暴れた場合の対応

→過去に問題を起こした方や起こす可能性がある方は、入居をお断りしております。また、外出等の行動支援については、外部サービスの専門ヘルパーに依頼するなど、適切な対応を行います。

・男女どちらかの開設が決まった際には別途説明会のご要望

→検討いたします。

・病名ごとに区分を設定されるのか

→同じ病名でも症状の程度はそれぞれ異なる。主治医や相談支援員の意見をもとに、お1人ごとを個別に判断する。

・同じ病名でも症状の差によって区分が変わるのか

→症状の差によって区分が変わる。

・本施設の受け入れ対象は男性か女性か

→ニーズが変動する可能性があるため、現段階では未定です。募集をかけていく中で、状況に応じて判断する。

・入居者の日中訪問先、就労先について

→活動支援センターや一般就労施設など。

・町内の方に広く本計画を周知するための通知等は予定しているのか

→検討中です。

・「検討する」という返答に対する実際の検討結果はいつ頃お答えいただけるか

→4月15日を目途に、通知できるようにいたします。

・3社間の関係がわかる資料の作成を希望

→作成いたします。

・各法人の連絡先を記載

→建設予定地や資料に記載いたします。

・リプランとしての運営方針の説明ではなく、運営事業者であるアンサーズの説明が欲しい

→次回説明会にて、資料作成した上でご説明します。

・利用者の募集方法

→主に区分1～4を対象として募集を行い、区分5～は相談支援員と連携し、見学や面談

を通じて判断いたします。

- ・スタッフは有資格者なのかどうか
- 有資格者もそうでない方もいる。